

年/Date	
1936 1歳	マサチューセッツ州、ボストン郊外モールデンに生まれる。
1954 18歳	プリンストン大学に入学し美術史を学び、歴史学学士を取得し卒業。
1957 21歳	大学でイギリス中世の写本に関する論文を執筆。 教師を通じてジャスパー・ジョーンズについての知識を得る。
1958 22歳	レオ・キャステリ画廊でジャスパー・ジョーンズの《旗》、《標的》を初めて目にし、制作上の啓示を受ける。 ニューヨークに転居。知人の紹介で批評家クレメント・グリーンバーグに会う。 〈ブラック・ペインティング〉の制作を開始。
1959 23歳	訪れた展覧会で初めてバーネット・ニューマンの作品を見る。 ニューヨーク近代美術館の「16人のアメリカ人」展に〈ブラック・シリーズ〉を出品し注目されるが多くは酷評であった。 1. 《トムリンソン・コート・パーク（第2ヴァージョン）》1959
1960 24歳	レオ・キャステリ画廊で初めての個展を開催。 〈アルミニウム・シリーズ〉で「シャイプト・キャンヴァス」（変形キャンバス）を初めて使用。 2. 《ポルタゴ侯爵（第2ヴァージョン）》1960 3. 《タンパ》1963 4. 《同心正方形》1964
1967 31歳	ジェミナイG.E.Lで最初の版画作品を手がける。 〈不整多角形シリーズ〉を完成、〈分度器シリーズ〉を開始。 東京都美術館「第9回日本国際美術展」に〈同心正方形〉〈斜接迷〉を出品、「国際大賞」を受賞。（7会場巡回） 5. 《フリン・フロンII》1968 6. 《ヒラクラ III》1968
1970 34歳	ニューヨーク近代美術館で「フランク・ステラ」展開催。 ロンドン、アムステルダム、パサディナ、トロントを巡回。 7. 《ベックホーフェン III》1972
1975 39歳	幾何学的構成から有機的形態の立体的作品へ移行。
1976 40歳	製図用定規を使ったハニカム構造のアルミニウム・レリーフ、〈エキゾティック・バード・シリーズ〉の制作に着手。 8. 《アカハラシキチョウ 5.5X》1979
1980 44歳	〈サーキット・シリーズ〉に着手。 9. 《モSPORT》1981
1981 45歳	版画作品による回顧展「Frank Stella: Prints 1967-1982」がミシガン大学美術館、他14会場を巡回。 10. 《ウェスタン・ドリーフォンテン》1982 11. 《恐れ知らずの愚か者 3.8X》1985 12. 《メリー・クリスマス 3X（第3ヴァージョン）》1987 13. 《スフィンクス 1X》1988 14. 《スフィンクス 1.875X》1988
1991 55歳	川村記念美術館で「フランク・ステラ1958-1990」展開催、北九州市立美術館に巡回。 15. 《檣頭》1990 16. 《セコイア》1991
1999 63歳	ノース・マイアミ現代美術館で「フランク・ステラ：ルールを変える」展を開催。
2007 71歳	メトロポリタン美術館で個展開催。